

川越町社会福祉協議会だより

ふれあいネットワーク



# 以心伝心

い しん でん しん

第38号

平成23年6月1日現在 人口14,183人 65歳以上人口2,463人 高齢化率17.4%

編集発行 社会福祉法人 川越町社会福祉協議会 〒510-8123 三重県三重郡川越町大字豊田一色314  
TEL(059)365-0024 FAX(059)365-2940 E-mail: kawafuku@ccnetmie.ne.jp

## 生活・介護支援サポーター養成事業 活動報告会

# action!!～その、あゆみ～

平成21年度に実施した川越町社会福祉協議会シンポジウム「action!!」から約1年半。

その間に、本事業を通して、いくつかの地域福祉活動が生まれました。

今回、本事業のこれまでの歩みと実践活動の報告会を開催します。実際に活動いただいている方々から、また、大阪教育大学の新崎先生にも、活動の魅力についてお話してもらいます。

より多くの方にご参加いただけるよう、同じ内容で昼の部と夜の部を設けました。「安心して暮らせるまち」について、一緒に考える機会として、是非ご参加ください。

生活・介護支援サポーター養成事業

活動報告会



日時

平成23年7月13日(水)

(昼の部 14:00～ 夜の部 19:00～)

※内容は同じです。

場所

いきいきセンター 2F大研修室

(川越町豊田一色314)

お問い合わせ先

社会福祉法人 川越町社会福祉協議会

(川越町地域包括支援センター)

TEL:365-0024 FAX:365-2940

寄附

ご寄附ありがとうございました

次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと川越町社会福祉協議会へご寄附がありました。

平成23年3月1日より平成23年5月31日まで

|   |          |       |
|---|----------|-------|
| 金 | 三〇、〇〇〇円  | 匿名様   |
| 金 | 一〇、〇〇〇円  | 寺本清次様 |
| 金 | 一〇〇、〇〇〇円 | 加藤幸広様 |
| 金 | 三〇、〇〇〇円  | 匿名様   |

善意の窓口

川越町社会福祉協議会では、皆様のご善意をお待ちしております。

● こんな時、小さな善意が

- 成人式を迎えられたとき、また就職が決まったときを記念して
  - 結婚が決まったとき、また子どもが生まれたときを記念して
  - 香典返しの一部を
  - バザーなどの催しの収益金の一部を
  - 一円玉を集めて
- 御協力をお願いします。



# 東日本大震災に思う

社会福祉法人  
川越町社会福祉協議会

会長 河村 京子



また暑い夏が巡ってま  
いりました。平素は、社  
協活動に多大なるご支援・  
ご協力をいただき誠にあ  
りがとうございます。

今年度は、社協会費、日赤社資に加えて東日本大震災への義援金を頂き本当にありがとうございます。今回お願いしました義援金につきましては、後日報告させていただきます予定です。

また、震災直後より、町民の皆様から沢山の義援金を頂き、重ねてお礼申し上げます。六月十七日現在、約190万円となり、共同募金会と日本赤十字社へ送らせていただきました。

さて、あの未曾有の大震災から四ヶ月が経とうとしています。日本中、いや、世界中から物心両面の援助が届き、心の絆を強く感じたのは、私だけではないと思います。川越町社協も県社協からの要請を受け、服部・川上二名の職員を岩手県大槌町に派遣いたしました。大変な状況の中、それぞれの立場で大槌町のために、頑張ってくれたこと、ありがたくうれしく思っています。

そして、私自身この震災を機に、今の日本、日本人の自然観、生活観、心のつながり等じっくり見詰め直すことができたように思います。人間の叡智は素晴らしいけれど、自然はそれ以上のものです。我々はその自然を甘く見て人間の謙虚さを失っていた事。被災地の様子をメデイ

アで見ると、この様な非常時にも冷静な態度がとれる日本人は素晴らしく、日本人の人間としてのレベルの高さが表れている事。しかし、残念ながらレベルの高い日本人のみに突出したリーダーがいらない事。そんな事を思いつつ、日本の未来に少し不安も覚えます。ただ、素晴らしい大自然に恵まれた日本だからこそ、昔から地震や津波という危険の真つ只中で生きてこなければならなかつたと思います。

アメリカのノーベル賞作家パール・バックは、彼女の小説「つなみ」の中で、何度自然に大切な物を奪われながらもその自然をありのままに受け入れて同じ所に家を建てる人々を描いています。主人公の父親が息子に言った言葉。

「人は、死に直面することでたくましくなる。生きる限りはたくましく生きる事。木や山や海がどれほどきれいかわかる事。仕事を楽しんでやる事。日々危険の中で生きていくからこそ命を大事にしなければならぬ事。」

私もこの言葉をかみしめ、いつ起きるかわからない大災害に自分の命は自分で守る自助の精神と地域で助け合う共助の精神で日々を送りたいと思います。

今、大変な生活を強いられている被災地の人々が一日でも早い復興ができるよう、私達も長く長く支援していかねばなりません。たくさん物を失くしてしまった日本ですが、人々のやさしさに支えられて必ず復興できると私は信じています。

## 平成23年度 各団体の総会が開催されました。

去る4月15日(金)の川越町老人クラブ連合会総会をはじめ、川越町内各団体の平成23年度総会が下記の日程で開催されました。老人クラブ連合会総会後には毎年恒例の芸能大会が開催され、自慢の歌声や踊りを披露され、会場は大盛り上がりでした。ボランティア連絡協議会総会後には、映画「歓喜の歌」が上映され、笑いあり、感動ありの作品に大変ご満足を得た様子でした。

- 4月15日(金) 川越町老人クラブ連合会総会及び芸能大会
- 4月30日(土) 川越町身体障害者福祉会総会
- 5月12日(木) 川越町くろがねもち友の会総会
- 5月14日(土) 川越町ボランティア連絡協議会総会
- 5月18日(水) 川越町遺族会総会
- 5月25日(水) 川越招魂社奉賛会総会及び奉賛会解散式



# 就労継続支援B型施設「くろがね作業所」

くろがね作業所は平成23年4月から就労継続支援B型として、新たに出発することになりました。くろがね作業所では作業能力がありながら、一般企業に雇用されることが困難な障がいのある人たちのための就労支援を行っている施設です。

また、月1回の調理実習などの生活支援も行っています。

現在、社会参加や就労を目指して通っている人が10名います。

施設利用定員 15名

施設利用日 月曜日～金曜日

施設利用時間 午前9時～午後4時（昼休み1時間）

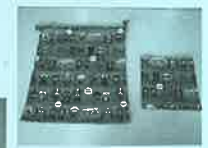
作業内容 くろがね作業所の仕事には作業所外での作業と作業所内での作業があります。

1. 作業所外での作業…牛乳パック・アルミ缶の回収  
一般企業への出向
2. 作業所内での作業…いわゆる内職です。通年の仕事として、お菓子などの箱折と作業所外で回収してきた牛乳パックを回収できる形に開く作業や回収してきたアルミ缶の分別をする作業などがあります。その他にも自主製品として袋物の裁縫もあります。

通所について 通所には受給者証が必要です。（役場にご相談下さい）

お問い合わせについて 川越町くろがね作業所 川越町高松126番地 Tel 059-364-5500

受け付け時間 平日午前9時から午後5時まで



## 平成23年度社協会長杯開催

去る4月21日（木）、5月26日（木）に、川越町老人クラブ連合会による春季ゲートボール大会、グランドゴルフ大会（社協会長杯）が行われました。

ゲートボールについては、団体競技ということもあってか、参加者数が減少傾向にあり、昨年度より老人クラブ役員でチームをつくられ、ゲームに参加されていますが、結果は…。

しかし、役員の方々からは、団体競技だからこそその面白みがあるし、奥が深くて楽しいので、この楽しさをもっと多くの方に知ってもらいたいとおっしゃってみえました。

ゲートボール大会、グランドゴルフ大会の結果は次のとおりです。



ゲートボール大会  
優勝 高松



グランドゴルフ  
男子の部 優勝  
岡村孝夫 様



グランドゴルフ  
女子の部 優勝  
館 敏江 様



ゲートボール



グランドゴルフ

## 高齢者世帯交流会

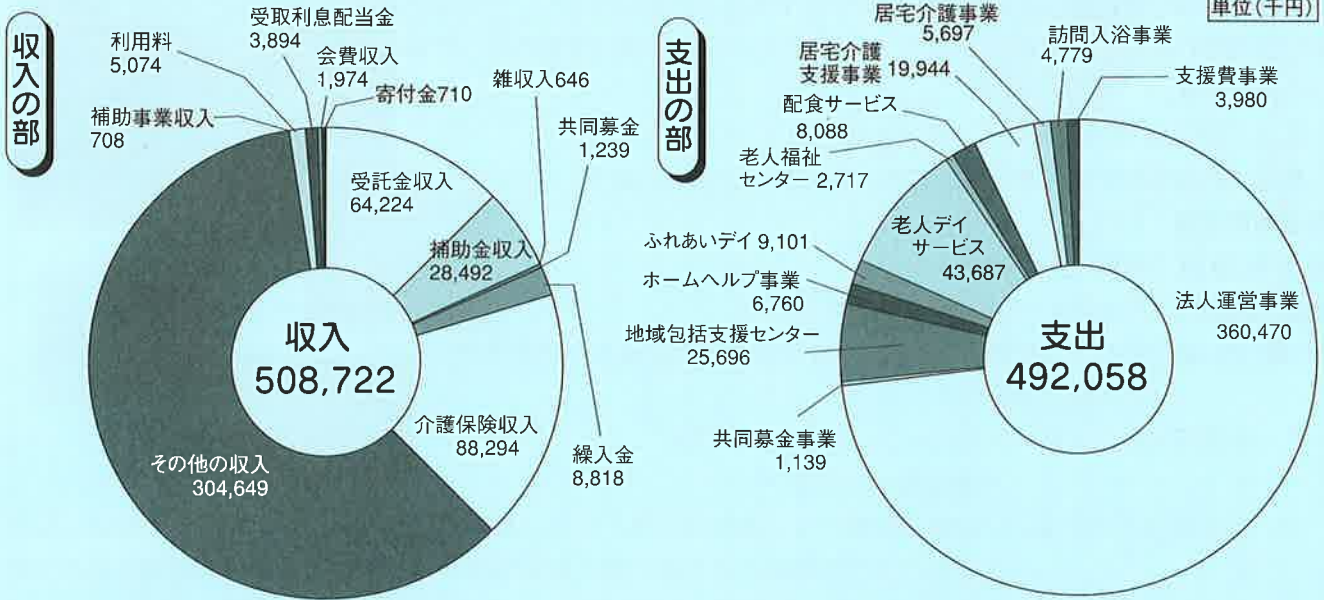
3月9日に70歳以上の高齢者世帯の方々を対象に、民生委員児童委員・ボランティアのみなさんの協力のもと、お食事会を開催しました。参加者の方々には、フラダンスやコーラスの披露やギター演奏、脳トレなどのレクゲームで楽しく1日過ごしていただきました。



# 川越町社会福祉協議会平成22年度決算及び23年度予算

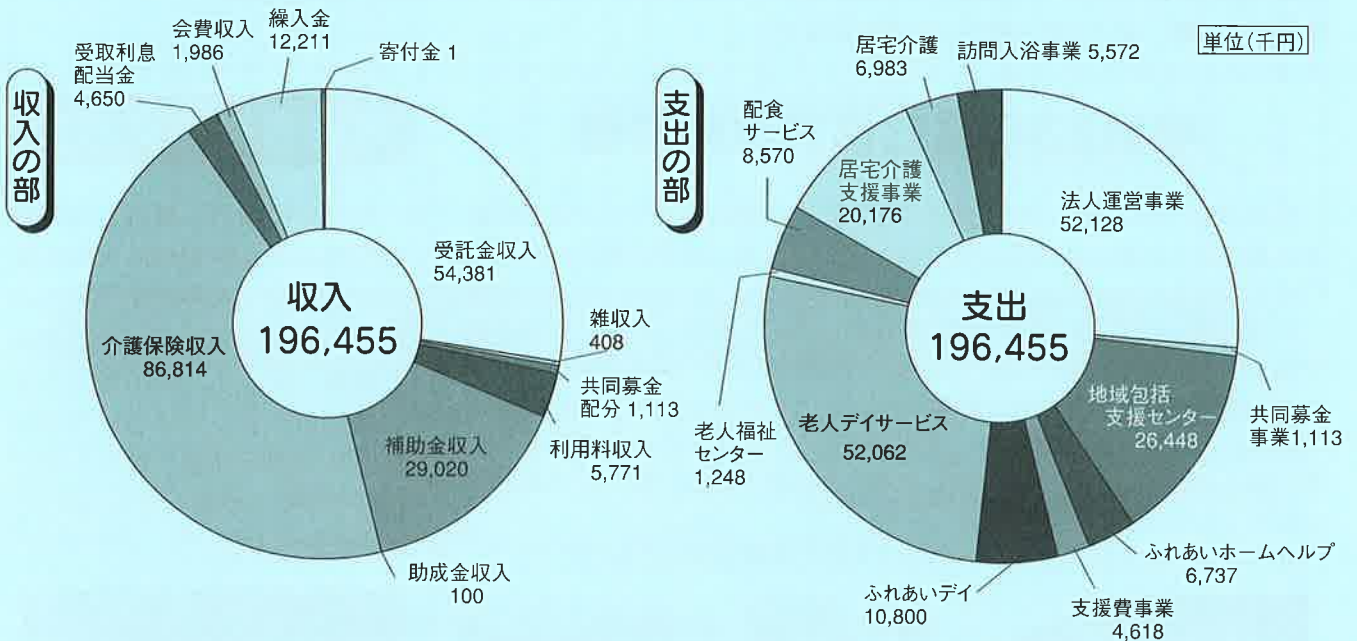
## 平成22年度社協会計決算

単位(千円)



## 平成23年度社協会計予算

単位(千円)



### 東日本大震災義援金を募集しています

川越町社会福祉協議会では、東日本大震災による被災地支援のための義援金を募集しています。募集を開始してから現在までに、たくさんの方々にご協力をいただいております。寄せられた義援金は中央共同募金会・日本赤十字社へ送金いたします。1日も早い被災地復興のため、皆様のご協力のほどお願い申し上げます。個人で直接送金される場合は、下記の口座にて受け付けております。

**【中央共同募金会】**

ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00170-6-518 名義：中央共同募金会 東日本大震災義援金

**【日本赤十字社】**

ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00140-8-507 名義：日本赤十字社 東日本大震災義援金

詳しくは当会までお問い合わせください。 川越町社会福祉協議会 TEL：365-0024